

2021年12月24日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス

ヨーロッパのAI企業を対象にしたピッチコンテスト 『AI GameDev』開催と結果発表について ～最優秀賞は「AIを用いた、3D建築物の自動生成システム」に決定～

株式会社 スクウェア・エニックス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：松田 洋祐）は、当社テクノロジー推進部とヨーロッパ最大級のAI研究コンソーシアムであるCyber Valley（創設者：バーデンヴュルテンベルク州、マックスプランク協会、シュトゥットガルト大学、テュービンゲン大学）、株式会社アイティーファーム（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：黒崎 守峰）との3社共同で、ゲーム開発向けAI技術に関するピッチコンテスト「AI GameDev」を開催し、日本時間12月2日（木）に最優秀賞を発表しました。

最優秀賞は、オーストリアのスタートアップ企業のmlxar (machine learning extended architecture) 社（CEO：Ben James）が開発した、「AIを用いて、ゲーム業界向けの3D建築物を自動的に生成するシステム」が受賞しました。また、最優秀賞の特典として、mlxar社をスクウェア・エニックス東京本社に招待し、技術の検証と評価を行い、協業の可能性を検討します（実施時期未定）。

当社は、ゲームAI技術が、ゲームの開発効率を向上させるとともに、ゲームデザインを進化させると考え、研究・開発・実装を推進してまいりました。今後もピッチコンテストなどを通じ、AIの研究・開発が盛んな世界各国の企業との技術交流を深め、実際のプロダクションに応用できる最先端のテクノロジーの開発を推進するとともに、外部との技術提携などの可能性も検討します。テクノロジー推進部では、今後も引き続き、ゲーム技術の最先端に立ち、コンピュータサイエンスの境界を押し広げることに尽力してまいります。

<概要>

| | |
|---------|---|
| 実施イベント名 | : AI GameDev |
| 主催 | : Cyber Valley、株式会社アイティーファーム、株式会社スクウェア・エニックス テクノロジー推進部 |
| 開催期間 | : 募集期間…2021年8月11日（水）～10月10日（日） 選考期間…2021年11月 最優秀賞発表…2021年12月2日（木） |
| 受賞社 | : 最優秀賞…Mlxar社「AIを用いて、ゲーム業界向けの3D建築物を自動的に生成するシステム」 観客賞…Kinetix SAS（フランス、CEO：Yassine Tahi）「2Dビデオから、自動的に3Dアバターのアニメーションに変換するシステム」 科学賞…Tübingen大学 Autonomous Vision Group（ドイツ、研究者：Katja Schwarz）「GRAF（Generative Radiance Fields）システム（2D画像から3D画像を合成するシステム）」 |

<ご参考>

株式会社スクウェア・エニックスについて

株式会社スクウェア・エニックスは、エンタテインメント分野において、創造的かつ革新的なコンテンツ／サービスのヒット作品を生み続けるリーディングカンパニーです。当社グループの自社 IP の代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（累計出荷・ダウンロード販売本数 8,300 万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（同 1 億 6,400 万本以上）、「トゥームレイダー」シリーズ（同 8,500 万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。

(<https://www.jp.square-enix.com>)

※SQUARE ENIX および SQUARE ENIX ロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMBRAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。